

# 統計的思考力の育成

## iPadの活用を取り入れた統計的思考力を育む様々な活動

日時：2016年12月3日（土）

9時～15時30分

場所：熊本大学教育学部1階1B教室  
（附属小ではありません）

主催：熊本大学教育学部情報教育研究会

D-project（デジタル表現研究会）

参加費：200円（茶菓子代）

\*iPadや無線LANルータをおもちの方は  
ご持参ください。

参加申込み：事前にメールで山口修一まで

[yamashu2jp@yahoo.co.jp](mailto:yamashu2jp@yahoo.co.jp)



講師：中村純一

佐賀市立大和中学校英語教諭

Apple Distinguished Educator (ADE)

・2000年10月 全国統計教育研究協議

会 功労者表彰(全国表彰)

・全国統計グラフコンクール パソコン

の部 全国入選6回、佳作4回

・佐賀県統計グラフコンクールワーク

ショップ講師（佐賀県統計分析課）

学校教育における統計教育は、戦後すぐに始まり、統計教育研究校における研究や統計グラフコンクールを通じた統計教育の推進などをはじめとした様々な取り組みが行われてきました。しかし、IoT、AI、ビッグデータなどのキーワードが飛び交うような社会の高度情報化と共に、ICT機器などの様々なテクノロジーが教育に導入される今日、統計的なものの見方やデータの持つ意味や価値はより重要になってきています。さらに、そうした膨大なDATAをどのように探し、取り扱い、読み取り、そして、生かしていくかということが分かる人材、データサイエンティストの育成が急務とされています。

今回は、統計的思考力の育成を目指した様々な活動について、入門的に学ぶ内容とし、ゲームや体験活動、グループワーク、使えるiPadアプリの紹介などを通して、統計教育や統計グラフ作成など学びます。大学で学ぶような数式を使った計算ではなく、主に小中学校などの義務教育の学習現場で、教科・領域に関係なく使用できるような楽しめる学習を紹介したいと考えています。

1 山口修一先生のミニ講座

2 中村純一先生の統計的思考力講座

・なぜ統計教育なのか？

・日常の中にある統計

・統計教育5段階

・PPDACサイクルを体験

・簡単な統計グラフ作成体験

・統計グラフコンクールの紹介

・統計教育に役立つアプリやウェブサイトの紹介  
など